第四表　争議継続日数調

争議別 日数別	同盟罷業		同盟罷業		同盟罷業ニ至ラザル		計	
	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
一日					四	三三四	四	三三四
二日								
三日					一	七	一	七
四日	二	三〇			二	二五	四	五五
五日以上十日以内	二	四七			二	五五	四	一〇二
十一日以上	二	五六〇			二	一一五	四	六七五
合計	六	六三七			一一	五三六	一七	一一七三

第六　労働團體ノ状況

今年初頭以来部下各労働團体ノ動静ヲ見ルニ概シテ沈静ノ状況ニアリ之等ハ事業界ノ不況ナル必然的ニ多数失業労働者ヲ続出スヘキ状態ニアルト一面争議問題ガ将ニ実現セントスルニ至リテ一般労働者ノ失業ヲ怖ル、結果ニ拠ル如多キガ如シ然レトモ其反面ニ於テハ各労働者ノ思想ハ漸次悪化ニ傾キ中ニハ社会主義者等ト来往シ来ルベキ時機ニ於ケル對應策ヲ講究スルニ努ムルモノモ未斯カラズ故ニ各労働團体モ叙上ノ情勢ヨリシテ其行